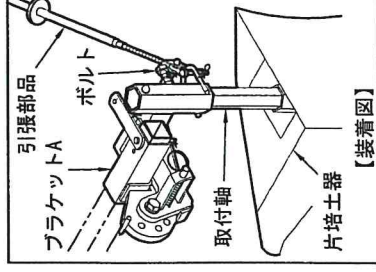
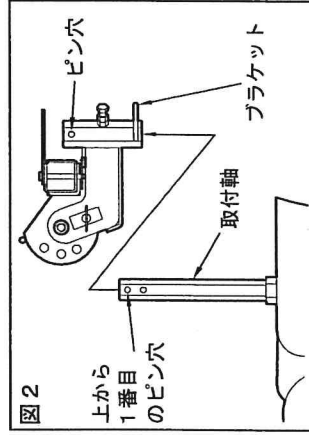
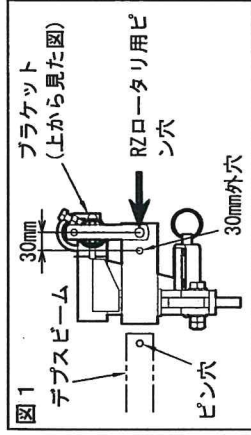
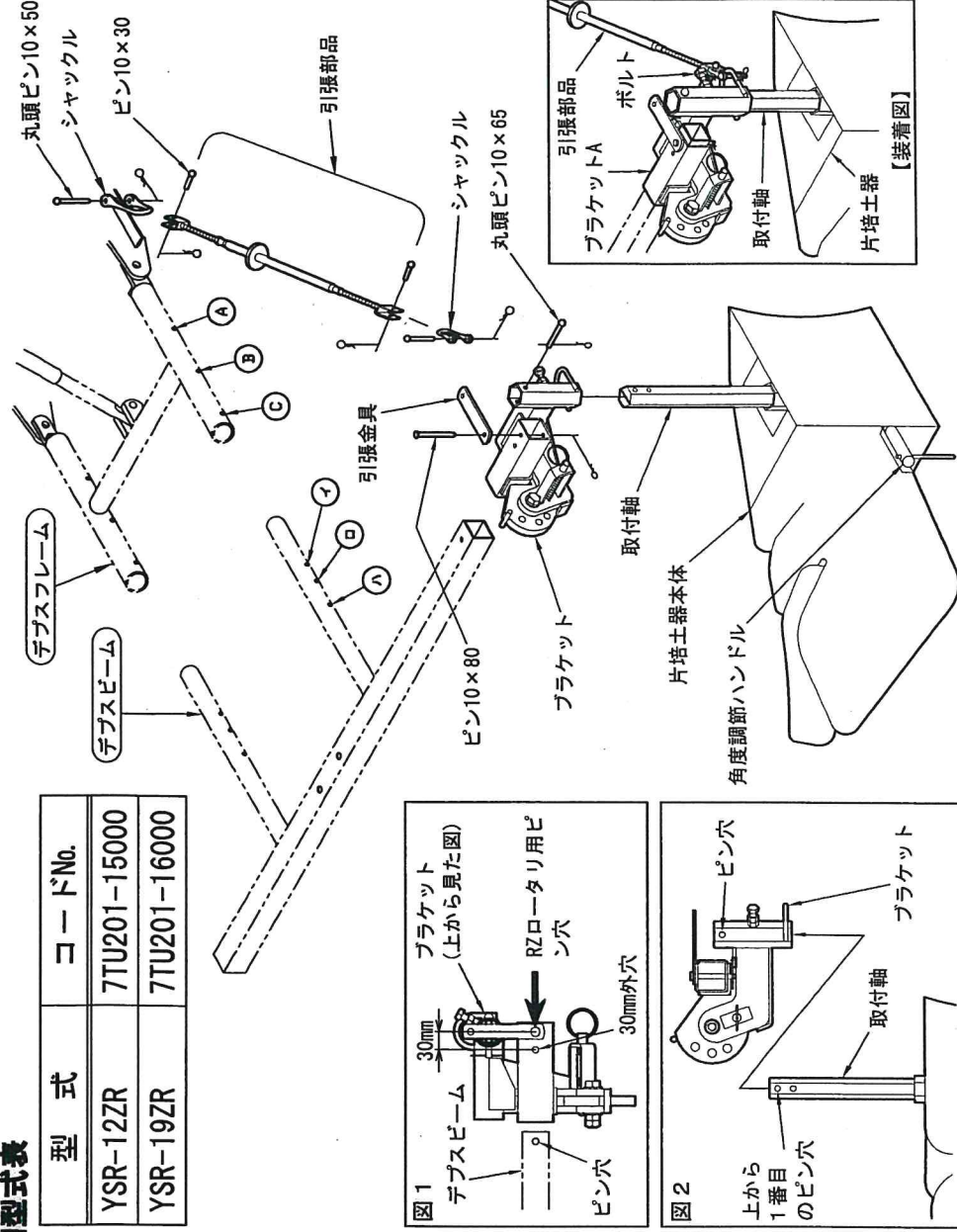


型式表

型式	コードNo.
YSR-12ZR	7TU201-15000
YSR-19ZR	7TU201-16000



デプス位置適用表

デプスフレーム位置	デプスビーム位置	ロータリ型式
A	イ	RZ110(E)~140(E)

装着要領

- ①ロータリが回転ロータリの場合、最前位置（耕うん位置）にして下さい。
- ②ロータリリヤカバのサイド切欠きカバーを外して下さい。
- ③デプスビームへのブラケットの取付位置は、ロータリ型式により異なります。上の図1を参照に取り付けて下さい。但し、ロータリ爪より外側（未耕地）を耕うんする場合は、ブラケットの2番目のピン穴を使用して下さい。
- ④片培土器の取付軸をブラケットに下方から挿入し、上から1番目のピン穴とブラケットのピン穴を合わせて丸頭ピンでセットします。（図2参照）
- ⑤片培土器の作業姿勢は、ロータリ爪の耕深にあわせ、進行方向に対し水平あるいは少しスキ先が上を向くよう角度調節ハンドルでサクション調節をします。
- ⑥デプスビームのセット位置は上のロータリ型式別デプス位置適用表をご参照下さい。
- ⑦引張部品（ターンバックル）は上図のように装着し、緊張して下さい。
- ⑧引張金具は、片培土器本体反転時に、引張部品（ターンバックル）と連結します。

注意事項

- ①作業機取り付けには、リヤカバは三角切欠用（E仕様）とします。
- ②耕うん作業時圃場の条件等によりウエイト（20kg又は30kg相当）を使用して下さい。

お願い

- ◆ご注文いただく際には本機形式、及びロータリ型式もあわせて明示ください。
- ◆取扱説明書は仕様改良のため、予告なく変更することがあります。